

## 英国大学の寄付収入促進のための助成制度について

平成20年5月12日、HEFCEより各大学等あてに発出された「Matched funding scheme for voluntary giving 2008-2011」に関するHEFCEの実施概要文書の概要以下のとおり。

本制度は、大学等の寄付に関する取り組みを促進するため、大学等が集めた寄付の額に応じて政府が助成するもの(例えば、2ポンドの寄付に対し1ポンド助成)。

HEFCEの実施概要文書

[http://www.hefce.ac.uk/pubs/circlets/2008/cl11\\_08/](http://www.hefce.ac.uk/pubs/circlets/2008/cl11_08/)

- 予算規模は3年間で2億ポンド(420億円)。 ※1ポンド=210円で換算
- 実施・配分機関はHEFCE。(これまでの検討はDIUSが主導)  
※DIUSはUniversities UKを通じて3年間(平成18年度~19年度)750万ポンド(18億円)を助成(下記経緯を参照) ※1ポンド=240円で換算
- 実施期間は3年間(平成20年8月~23年7月)。
- 各大学等からの申請期限は平成20年6月30日。
- 現金、株式等が対象。遺産による寄付や物品の寄付は対象外。
- 参加大学等は、毎年英国高等教育寄付収入・費用調査(Ross-CASE Survey)への協力が義務付けられる。<http://www.rosscasesurvey.org.uk/>
- 各大学等は3つの階層(Tier)のいずれかに割り振られる。  
※階層毎に、大学が集めた寄付額に対する助成額の比率と助成額の上限が異なる。

階層 (※1)	基準	寄付:助成の比率	助成額の上限 (※2)
階層1	経験がほとんどない大学等	1 : 1	未定(最小)
階層2	既存の取り組みを有する大学等	2 : 1	未定
階層3	経験豊富な大学等	3 : 1	未定(最大)

※1 各大学等は階層を希望できる。ただし、オックスフォード大学とケンブリッジ大学は階層3に割り振られる。

※2 政府(HEFCE)からの助成額の上限は未定であり、申請状況に応じて調整される。平成20年8月1日までに、各階層の助成額の上限と各大学等の階層が決定される。これらは2年目の最後に見直され3年目に反映される。

寄付に対する取り組みの効果は徐々に表れるため、予算は後年に多く配分する予定(例えば、1年目15%、2年目35%、3年目50%)。

(経緯)

- 平成 20 年 4 月 3 日、DIUS はマッチング・ファンド開始をプレス発表  
<http://nds.coi.gov.uk/environment/fullDetail.asp?ReleaseID=370547&NewsAreaID=2&NavigatedFromDepartment=False>
- 平成 19 年 6 月 26 日、DfES は具体的な実施期間(平成 20 年 8 月～23 年 7 月)等を発表  
[http://www.dfes.gov.uk/pns/DisplayPN.cgi?pn\\_id=2007\\_0117](http://www.dfes.gov.uk/pns/DisplayPN.cgi?pn_id=2007_0117)
- 平成 19 年 2 月 15 日、ブレア首相とラメル高等教育相は構想(3 年 2 億ポンド)を発表  
[http://www.dfes.gov.uk/pns/DisplayPN.cgi?pn\\_id=2007\\_0026](http://www.dfes.gov.uk/pns/DisplayPN.cgi?pn_id=2007_0026)
- 平成 18 年 3 月 16 日、Universities UK はマッチング・ファンドのパイロット・スキームを開始  
<http://www.universitiesuk.ac.uk/fundraising/>  
<http://www.dfes.gov.uk/pns/pnattach/20060035/1.htm>  
※DIUS は Universities UK を通じて 3 年間(平成 18 年度～19 年度)750 万ポンド(18 億円)を助成 ※1 ポンド=240 円で換算
- 平成 15 年 7 月、DfES は専門家のタスクフォースを立ち上げ、翌 16 年 5 月に同タスクフォースは報告書を公表  
DIUS > 高等教育 > Voluntary Giving to Higher Education  
<http://www.dfes.gov.uk/hegateway/hereform/voluntarygiving/index.cfm>  
タスクフォースの報告書  
<http://www.dfes.gov.uk/hegateway/uploads/Increasing%20Voluntary%20Giving%20to%20Higher%20Education%20-%20Task%20Force%20Report%20to%20Government.pdf>  
上記レポートに関するブリストル大学副学長(タスクフォース議長)のコメント  
<http://www.bris.ac.uk/news/2004/417>

(参考)

- 英国チャリティー団体サットン・トラストの大学寄付金に関する調査報告書  
<http://www.suttontrust.com/repo/UniversityFundraisingDec06.pdf>  
※英米の比較、英国の次のステップ(マッチング・ファンド、優遇税制)
- 英国高等教育寄付収入・費用調査(Ross-CASE Survey)【2004 年度】  
[http://www.case.org/files/Europe/Gift\\_Revenue\\_and\\_Costs/Cost\\_and>Returns\\_Report\\_2004-05\\_non\\_data.doc](http://www.case.org/files/Europe/Gift_Revenue_and_Costs/Cost_and>Returns_Report_2004-05_non_data.doc)

(了)